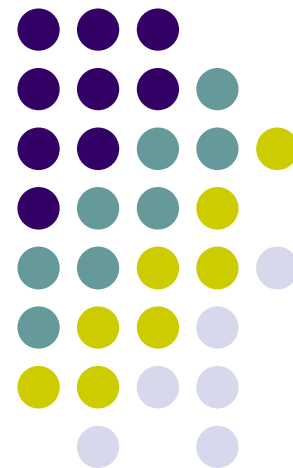


銀行とりひき相談所受付状況 (2023年5月)

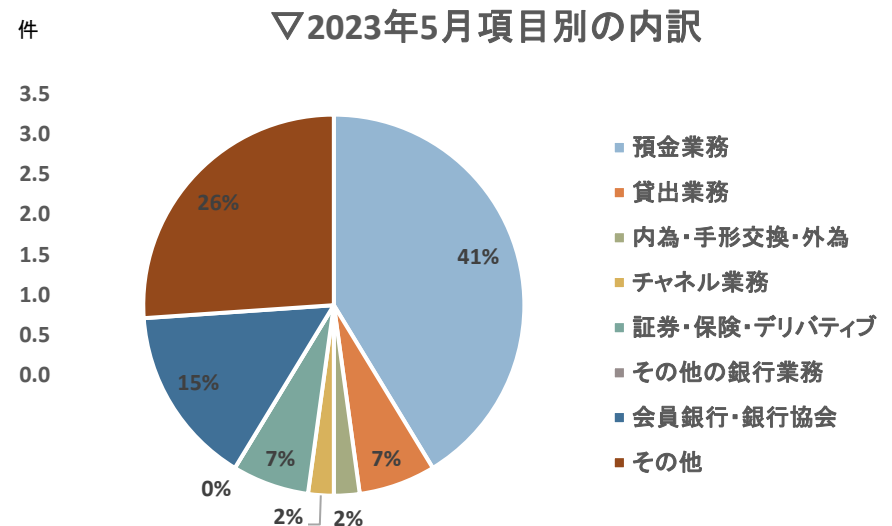
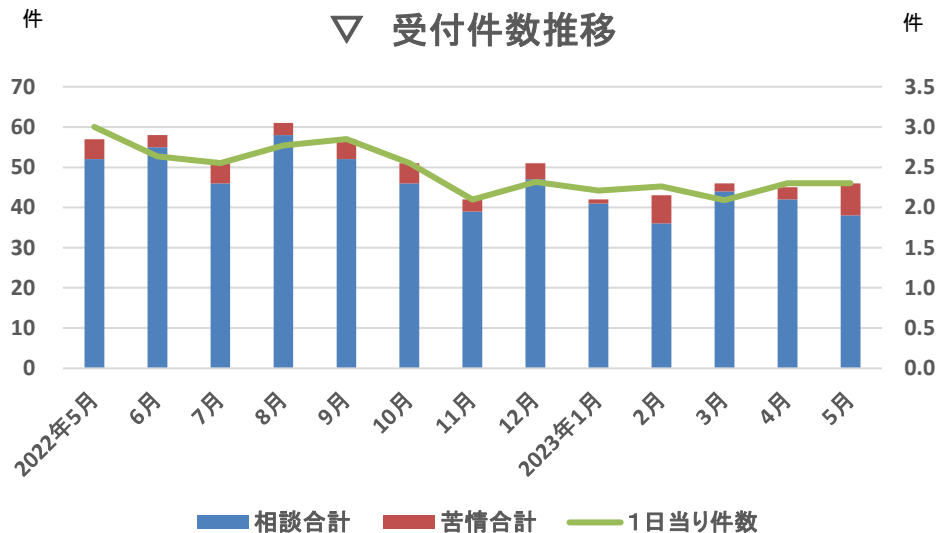
2023年6月





1. 受付件数の状況

- 銀行とりひき相談所における2023年5月の受付件数は46件と、本年入り後、40件台の低い水準が継続。1営業日当たりでも2.3件と、3件割れの水準が続いており、前年同月比では▲11件（▲19.3%）と11か月連続の減少。
 - 前月比では+1件（+2.2%）と横這い圏内の動き。
- 受付項目別には、「預金業務」が4割、「その他」が3割弱、「会員銀行・銀行協会」が2割弱の割合。
- この間、カウンセリングサービスは1件の利用実績。
 - 同サービスは、銀行の住宅ローンやカードローン等の返済に困っている消費者を対象としたもの。

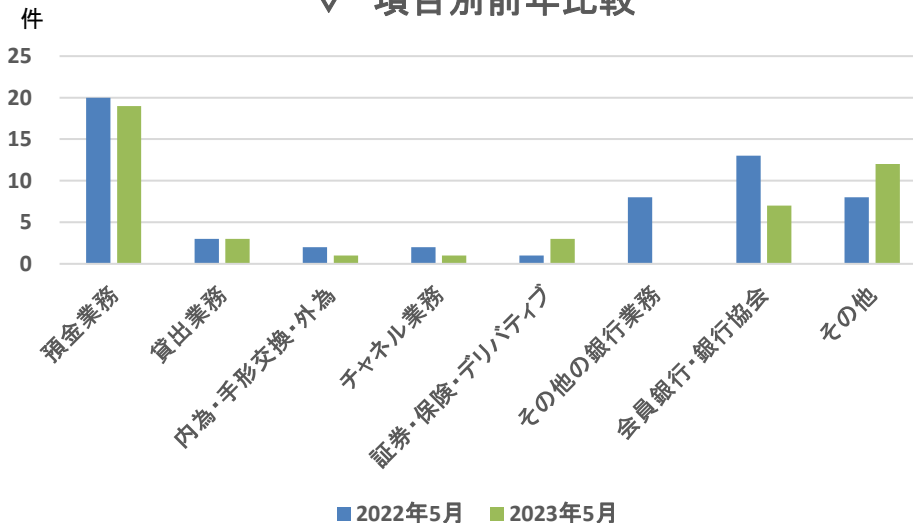




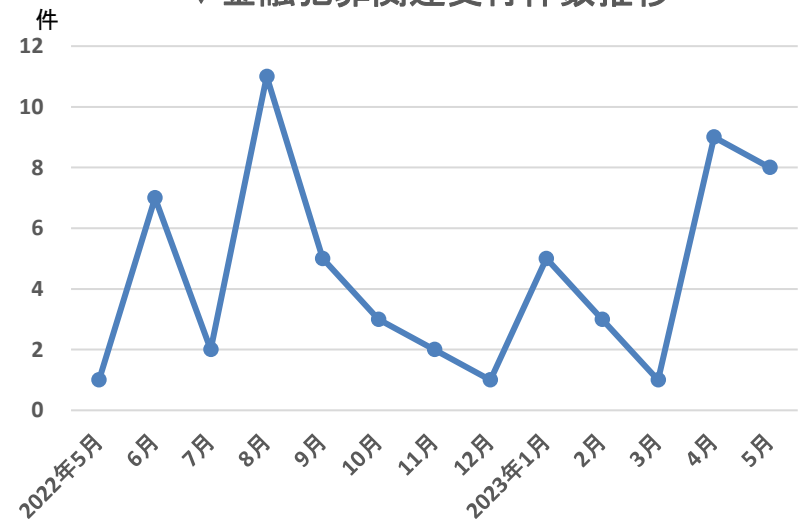
2. 2023年5月の特徴

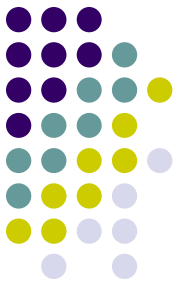
- ① 受付件数の前年同月比減少は、「その他の銀行業務」と「会員銀行等」の減少が主因。
 - 「その他銀行業務」は、前年同月に家族信託や記念貨幣購入、貸金庫の取扱いなど、多岐にわたる照会があった裏が出たことを主因に、前年同月比▲8件の減少。
 - 「会員銀行等」は、前年同月に高齢者からの銀行の電話番号に関する照会が多数あった裏が出たことを主因に、同▲6件の減少。
- ② こうした中、金融犯罪関連（「その他」に内包）は、前月から増加に転じ、5月も引き続き前年を上回った。
 - 金融犯罪関連は、4月以降、銀行協会職員を騙る手口での金融詐欺が大阪府内で頻発している状況を映じて、5月の照会件数も8件と、前年同月比＋7件の増加。

▽ 項目別前年比較



▽ 金融犯罪関連受付件数推移

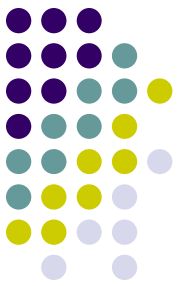




(参考 1) 銀行とりひき相談所受付件数 (2023年5月)

(単位：件)

項 目	① 相 談 ・ 照 会			② 苦 情		
		前月比	前年同月比		前月比	前年同月比
預金業務	13	2	▲ 4	6	4	3
(内信用不安)	3	1	1	0	0	0
貸出業務	3	▲ 5	1	0	0	▲ 1
貸出全般	0	0	0	0	0	0
消費者ローン	0	0	0	0	0	▲ 1
事業資金	1	▲ 1	0	0	0	0
住宅ローン	2	▲ 3	1	0	0	0
アパートローン	0	▲ 1	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
内国為替業務	0	▲ 1	0	0	0	0
手形交換	1	1	0	0	0	0
外国為替業務	0	▲ 1	▲ 1	0	0	0
チャネル業務	1	0	0	0	0	▲ 1
証券業務	2	0	1	1	1	1
保険業務	0	0	0	0	0	0
デリバティブ業務	0	0	0	0	0	0
その他の銀行業務	0	0	▲ 8	0	▲ 1	0
会員銀行	5	1	▲ 5	0	0	0
銀行協会	2	1	▲ 1	0	0	0
その他	11	▲ 2	3	1	1	1
(内金融犯罪関連)	7	▲ 2	6	1	1	1
小 計	38	▲ 4	▲ 14	8	5	3
合 計 (①+②)				46	1	▲ 11



(参考2) 月別受付件数の推移

